

腎疾患における FROUNT および関連分子の関与についての研究

研究協力をお願い

この研究は中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院で腎生検または腎摘出術を施行された患者さん。

2. 研究の目的

近年、免疫細胞の浸潤を調整する因子である FROUNT が様々な臓器の腫瘍、炎症性疾患の進展に関与することが報告されています。本研究では腎腫瘍、腎炎症性疾患において FROUNT がその病態に関与しているのかを明らかにし、新しい治療法を確立することを目的としています。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者および研究事務局は日本医科大学 清水章です。他の参加研究機関は日本医科大学付属病院（研究責任者：酒井行直）です。

2010 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院で腎生検または腎摘出術を施行された患者さんの腎病理検体を解析し、FROUNT および関連する因子が病変部に認められるかどうかに関して検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2029 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：手術時に切除した腎組織など

情報：年齢、性別、血液検査所見、尿所見など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：山口博樹）

試料・情報の提供を受ける機関：日本医科大学（学長：弦間昭彦）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する試料・情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、あなた

の個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

試料は以下の場所に保管します。

日本医科大学：解析人体病理学教室内の施錠されたキャビネット

日本医科大学付属病院：腎臓内科医局内の施錠されたキャビネット

情報は以下の場所に保管します。

日本医科大学：解析人体病理学教室内の施錠されたキャビネット内

日本医科大学付属病院：腎臓内科医局内の施錠されたキャビネット内

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学 解析人体病理学 清水章

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：5255

メールアドレス：ashimizu@nms.ac.jp

日本医科大学付属病院 腎臓内科 酒井行直

〒113-8603 東京都文京区千駄木一丁目 1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6496

メールアドレス：y-sakai@nms.ac.jp